

# 日常生活圏域ニーズ調査 データのご提供のお願い

日本福祉大学  
健康社会研究センター

# 地域診断のための日常生活圏域ニーズ調査結果の 保険者・地域間比較分析に係る支援について

1 提案及び実施主体 日本福祉大学 健康社会研究センター

## 2 背景とねらい

第5期ニーズ調査で、保険者は日常生活圏域別のニーズを把握しましたが、他の保険者との比較はできませんでした。

当センターは、厚生労働省の指定研究により、多保険者・地域間で地域診断のためのベンチマーク(数値指標による比較)・システムを開発し、2010,11年度調査データで31自治体を比較した結果、保険者・地域間で転倒歴など要介護リスクに約3倍の差があることが判明しました。

○ 国が示すニーズ調査票を変更せず、当センターが指定するフォーマットのデータをご提出いただければ結果をフィードバックします。

(配布するソフトで個人情報情報を暗号化, または削除後にご提出ください)

○ 高齢者の状態像と住民のつながりの「見える化」で根拠に基づく第6期介護事業計画の策定や高齢者が健康に暮らせる街づくりを支援します。

ベンチマークと課題改善



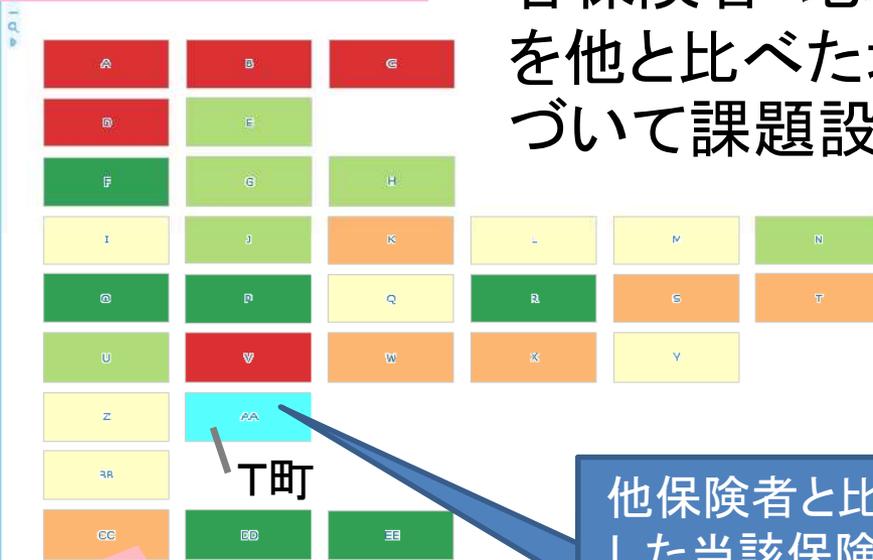
# ベンチマーク結果はサポートサイトでも フィードバックします(イメージ)

リスク指標 過去1年間に1回でも転んだ事がある者の割合 >> 前期高齢者 >> 2010

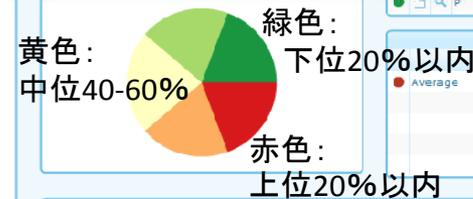
JAGES HEAR1

リスクあり割合などを人口規模が似た保険者などと前・後期高齢者別で比較できます

各市町村の相対的  
位置を色で表示



各保険者・地域の要介護リスク者割合などを他と比べた地域診断で、多(少な)さに基づいて課題設定できます。



Comparison Table	
Name	Indicator
Average	0.3

市町村名は記号  
で表示

他保険者と比較  
した当該保険者の  
位置づけを  
表示します



※ このベンチマークは、自動的に保険料賦課を算出するものではありません。

2010年調査の結果は、右でご覧いただけます → [http://www.yobou\\_bm.umin.jp/index.html](http://www.yobou_bm.umin.jp/index.html)

# 地域診断書のイメージ



- 個人の健診の結果レポートの地域版
- 全体を一覧でき、どこに課題があるのかが、一目で分かる
- ニーズ調査の範囲で課題だけでなく、リソース(ソーシャルキャピタル)もわかる
- より詳しい背景や理由についてはJAGESプロジェクトで解明

# ベンチマーク分析のためのデータ提出方法

- 研究協定: データ提供に先立ちJAGESプロジェクトと研究協定を締結していただきます
- 調査方法: 要介護認定を受けていない第1号被保険者全数または無作為抽出サンプル. 要介護認定を受けた高齢者も対象とした場合, それを削除したデータを提出
- サンプル数: 分析単位(例えば小学校区)すべてで, 前・後期高齢者それぞれのサンプル数が 50人以上必要(50人未満の地区は表示しません)
  - 校区より小さな町内会レベルなどでの小区分析を希望される場合には, それぞれ50人以上必要です. 回収率50%なら1区あたり100人程度の調査が必要
- 提出方法: CSV形式で, 2013年秋から開設されるデータ提出サイトから提出
  - 指定されたフォーマットになっていない場合は集計できません
  - 保険者の独自項目を削除後に提出して下さい
- 提出情報(調査項目)
  - 配付するソフトで暗号化された被保険者番号または任意のID・年齢・性別
  - 地区情報: 自治体番号・生活圏域番号・小学校区番号・町内会番号などの地区情報
  - ニーズ項目: 6つの要介護リスク
  - 社会的サポート, 地域組織参加頻度 など
- 締切: 第1回締切: 2014年1月末日  
 ⇒2014年4月中に中間報告書  
 第2回締切: 2014年4月末日  
 ⇒2014年7月中に中間報告書をお返しします

ID	地区情報	ニーズ項目		リソース項目	
		転倒	うつ	社会的サポート	地域組織参加頻度
0001	10100	3	5	4	3
0002	10200	1	1	2	1
0003					2
0004					2
0005					4
0006					1
0007					1
0008					3
0009					3
0010					2
0011	11100	5	1	2	3
0012	11200	4	1	1	2
0013	11300	1	2	3	2
0014	11400	4	5	2	3
0015	11500	3	1	1	2
:	:	:	:	:	: